

特殊詐欺通信

発行：宇都宮市
消費生活センター

● 市内特殊詐欺被害

宇都宮市では、1～12月の間に計40件の特殊詐欺被害が発生しています。



令和7年の被害件数は、前年比29%増となりました。

○宇都宮3警察署管内の状況

	令和7年（1～12月）	
	件数	金額
中央署	5	877万円
東署	21	1億7,386万円
南署	14	7,631万円
計	40	2億5,894万円

※資料提供は栃木県警察本部

● 特殊詐欺の種類別被害

宇都宮市では、「オレオレ詐欺」が多く発生し、全体の8割を占めています。



被害者の年齢層は、高齢者だけでなく、若者を含む幅広い年代が被害に遭っています。

○特殊詐欺の種類・被害件数

	令和7年（1～12月）	
	件数	金額
オレオレ詐欺	32	22,745万円
架空料金請求詐欺	5	1,757万円
還付金詐欺	1	178万円
金融商品詐欺	1	228万円
交際あっせん詐欺	1	986万円
計	40	25,894万円

※資料提供は栃木県警察本部

こんな相談・被害が発生しています！！



厚生労働省職員を名乗る人から「多額の医療費給付金が受給されている。」などと電話があった。身に覚えがないと伝えると、警察官を名乗る人に代わった。ビデオ通話に誘導され、「資金洗浄に関する疑いがある。」「資産を調べるのでキャッシュカードを渡してほしい。」などと言われた。警察手帳のようなものを見せられたため、話を信じてしまい、相手の指示に従ったところ、キャッシュカードをだまし取られ現金を引き出された・・・(南署)



SNSアカウントから「投資の先生を紹介する。」などとメッセージが届き投資を勧められた。指定口座に入金すると、アプリ内に利益が表示され、その後もインターネットバンキングなどから現金を振り込んだ。口座から現金を引き出そうとした際に追加の振り込みを要求されたため、だまされたと気づいた・・・(東署)



自宅のパソコンが動かなくなり「トロイの木馬ウイルスに感染した。」「対処できない場合は電話を。」などの文言と電話番号が画面に表示された。電話をかけるとソフトウェア会社職員を名乗る人に繋がり、「ウイルスソフトを入れるためお金が必要。」「電子ギフトカードを購入して。」などの指示に従ったところ、電子マネーをだまし取られてしまった・・・(東署)

不安なときは **消費生活センター（616-1547）**
警察の相談ダイヤル（#9110）へ